

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しています。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2020年10月1日から2020年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けています。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,024	61,612
受取手形及び売掛金	61,626	58,500
商品及び製品	5,571	5,967
仕掛品	5,457	6,514
原材料及び貯蔵品	8,291	8,498
その他	5,053	5,472
貸倒引当金	△2,142	△2,530
流動資産合計	140,884	144,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,758	19,649
機械装置及び運搬具（純額）	3,403	3,558
工具、器具及び備品（純額）	2,232	2,441
土地	6,909	6,901
リース資産（純額）	694	577
建設仮勘定	1,190	756
有形固定資産合計	34,188	33,886
無形固定資産		
のれん	115	1,382
その他	3,524	3,353
無形固定資産合計	3,640	4,735
投資その他の資産		
投資有価証券	7,172	8,527
長期貸付金	1	21
その他	7,807	7,773
貸倒引当金	△112	△115
投資その他の資産合計	14,868	16,207
固定資産合計	52,697	54,830
資産合計	193,581	198,864

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,938	16,400
電子記録債務	5,373	4,539
短期借入金	3,990	1,918
1年内返済予定の長期借入金	217	-
未払法人税等	2,178	1,894
賞与引当金	3,124	1,774
工事損失引当金	5,206	6,958
その他の引当金	1,253	1,407
前受金	23,417	25,560
その他	10,383	11,000
流動負債合計	70,083	71,455
固定負債		
長期借入金	-	930
退職給付に係る負債	4,076	3,994
その他	706	844
固定負債合計	4,783	5,768
負債合計	74,866	77,224
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,533	12,533
資本剰余金	14,571	14,475
利益剰余金	102,355	100,328
自己株式	△10,401	△5,281
株主資本合計	119,059	122,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,194	2,286
繰延ヘッジ損益	△16	△18
為替換算調整勘定	△11,935	△13,787
退職給付に係る調整累計額	△1,387	△1,232
その他の包括利益累計額合計	△12,145	△12,751
新株予約権	40	35
非支配株主持分	11,760	12,299
純資産合計	118,714	121,640
負債純資産合計	193,581	198,864

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	134,463	123,987
売上原価	104,922	94,613
売上総利益	29,540	29,373
販売費及び一般管理費	19,748	19,336
営業利益	9,792	10,037
営業外収益		
受取利息	962	881
受取配当金	167	178
為替差益	40	-
その他	237	286
営業外収益合計	1,408	1,347
営業外費用		
支払利息	124	126
為替差損	-	268
その他	43	69
営業外費用合計	168	463
経常利益	11,032	10,920
特別利益		
固定資産売却益	9	2
投資有価証券売却益	126	-
補助金収入	40	246
特別利益合計	175	248
特別損失		
固定資産除売却損	76	13
減損損失	-	13
投資有価証券売却損	-	59
投資有価証券評価損	-	51
関係会社出資金評価損	-	8
特別損失合計	76	146
税金等調整前四半期純利益	11,131	11,022
法人税、住民税及び事業税	2,071	3,003
法人税等調整額	618	△149
法人税等合計	2,689	2,853
四半期純利益	8,442	8,168
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,144	1,069
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,297	7,098

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	8,442	8,168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	300	1,091
繰延ヘッジ損益	△7	△2
為替換算調整勘定	△3,150	△1,962
退職給付に係る調整額	82	155
その他の包括利益合計	△2,775	△718
四半期包括利益	5,666	7,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,162	6,492
非支配株主に係る四半期包括利益	504	958

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において、当社の完全子会社であるFUJITEC UK LIMITEDを通じて、Amalgamated Lifts Limitedの発行済み全株式を取得したことにより、新たに子会社となったため、連結の範囲に含めています。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、2020年11月6日開催の取締役会の決議により、当社従業員に対する中長期的な企業価値向上へのインセンティブ付与、福利厚生の拡充、及び株主としての資本参加による従業員の勤労意欲高揚を通じた当社の恒常的な発展を促すことを目的として、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン (E-Ship)」（以下、「本プラン」といいます。）を導入しました。

(1) 取引の概要

本プランは、「フジテック社員持株会」（以下、「持株会」といいます。）に加入するすべての従業員を対象とするインセンティブ・プランです。本プランでは、当社が信託銀行に「フジテック社員持株会専用信託」（以下、「従持信託」といいます。）を設定し、従持信託は、今後5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる規模の当社株式を、取引先金融機関からの借入金を原資として当社からの第三者割当によって予め取得します。その後は、従持信託から持株会に対して継続的に当社株式の売却が行われるとともに、信託終了時点で従持信託内に株式売却益相当額が累積した場合には、当該株式売却益相当額が残余財産として受益者適格要件を満たす者に分配されます。なお、当社は、従持信託が当社株式を取得するための借入に対し保証をしているため、当社株価の下落により従持信託内に株式売却損相当額が累積し、信託終了時点において従持信託内に当該株式売却損相当の借入金残債がある場合は、当社が当該残債を弁済することになります。

(2) 信託に残存する自社の株式

従持信託に残存する当社株式を、従持信託における帳簿価額（付随費用を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しています。当該自己株式の帳簿価額および株式数は、当第3四半期連結会計期間886百万円、395千株です。

(3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第3四半期連結会計期間 930百万円

(会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
減価償却費	2,341百万円	2,460百万円
のれんの償却額	71百万円	120百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	2,027	25.00	2019年3月31日	2019年6月24日	利益剰余金
2019年11月8日 取締役会	普通株式	1,621	20.00	2019年9月30日	2019年12月2日	利益剰余金

(注) 従業員持株会支援信託E S O Pとして保有する当社株式に対する配当金として、2019年6月21日定時株主総会決議の配当金の総額には5百万円、2019年11月8日取締役会決議の配当金の総額には2百万円を含めていません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月23日 定時株主総会	普通株式	2,432	30.00	2020年3月31日	2020年6月24日	利益剰余金
2020年11月6日 取締役会	普通株式	1,621	20.00	2020年9月30日	2020年12月1日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2020年11月6日開催の取締役会決議に基づき、2020年12月2日付で、自己株式415,300株を処分し、また、2020年12月4日開催の取締役会決議に基づき、2020年12月11日付で、自己株式4,767,000株の消却を実施しております。その結果、負の値となるその他資本剰余金をその他利益剰余金から減額しています。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金および自己株式がそれぞれ50億69百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において、利益剰余金が1,003億28百万円、自己株式が52億81百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	東アジア	南アジア	北米・欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	53,400	49,957	12,032	19,072	134,463	—	134,463
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,790	6,078	0	34	7,903	△7,903	—
計	55,191	56,035	12,032	19,106	142,366	△7,903	134,463
セグメント利益	3,223	4,112	1,752	766	9,855	△62	9,792

(注) 1. セグメント利益の調整額△62百万円には、セグメント間取引消去△0百万円およびたな卸資産の調整額△62百万円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	東アジア	南アジア	北米・欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	50,212	46,057	10,266	17,451	123,987	—	123,987
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,927	4,788	3	16	6,735	△6,735	—
計	52,139	50,846	10,269	17,468	130,723	△6,735	123,987
セグメント利益	3,240	4,690	1,787	347	10,065	△28	10,037

(注) 1. セグメント利益の調整額△28百万円は、たな卸資産の調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間において、当社の完全子会社であるFUJITEC UK LIMITEDを通じて、Amalgamated Lifts Limitedの発行済み全株式を取得したことにより、連結の範囲に含めています。当該事象により、「北米・欧州」において、のれんが1,339百万円増加しています。

なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

1. 取引の概要

(1) 対象となった企業の名称およびその事業の内容

対象企業の名称： 上海華昇富士達扶梯有限公司

事業の内容： エスカレータの製造、販売、据付、保守

(2) 企業結合日

2020年9月2日

(3) 企業結合の法的形式

当社などが保有する上海華昇富士達扶梯有限公司（当社連結子会社、以下、上海華昇）の出資持分の全部を、当社連結子会社の華昇富士達電梯有限公司（当社連結子会社、以下、華昇富士達）に現物出資し、上海華昇を華昇富士達の完全子会社（当社の孫会社）としました。

(4) 結合後企業の名称

変更ありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

エスカレータの事業拠点である上海華昇を、エレベータの事業拠点である華昇富士達の傘下に置くことで、エレベータ事業とエスカレータ事業の一体化を図り、機動的かつ効率的な経営体制を構築します。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	90円16銭	87円55銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する 四半期純利益金額 (百万円)	7,297	7,098
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する四半期純利益金額 (百万円)	7,297	7,098
普通株式の期中平均株式数 (千株)	80,943	81,085
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	90円11銭	87円50銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する 四半期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (千株)	44	42
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株 式で、前連結会計年度末から重要な変動があったも のの概要	—	—

- (注) 1 前第3四半期連結累計期間の普通株式の期中平均株式数について、その計算において控除する自己株式に、従業員持株会支援信託E S O Pとして保有する当社株式(前第3四半期連結会計期間末一株)を含めています。なお、当該信託として保有する当社株式の期中平均株式数は、前第3四半期連結累計期間において138,946株です。
- 2 当第3四半期連結累計期間の普通株式の期中平均株式数について、その計算において控除する自己株式に、信託型従業員持株インセンティブ・プラン(E-Ship)として保有する当社株式(当第3四半期連結会計期間末395,800株)を含めています。なお、当該信託として保有する当社株式の期中平均株式数は、当第3四半期連結累計期間において44,497株です。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第74期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の中間配当については、2020年11月6日開催の取締役会において、2020年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議しました。

- | | |
|-------------------------|------------|
| (1) 中間配当による配当金の総額 | 1,621百万円 |
| (2) 1株当たりの金額 | 20円00銭 |
| (3) 支払請求権の効力発生日および支払開始日 | 2020年12月1日 |